

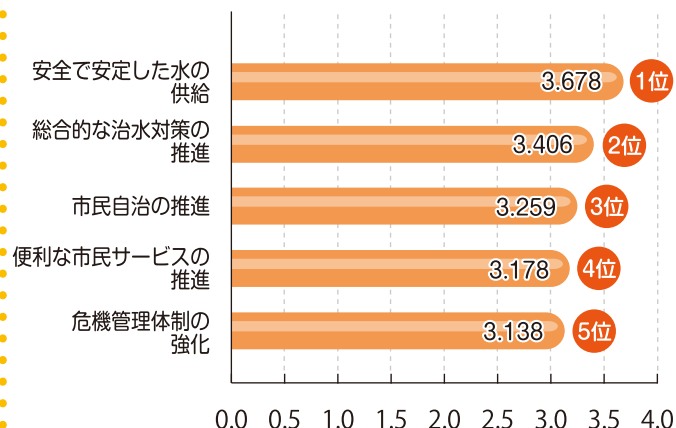
3 中期基本計画 34 施策の満足度、重要度

(1) 満足度、重要度の評価

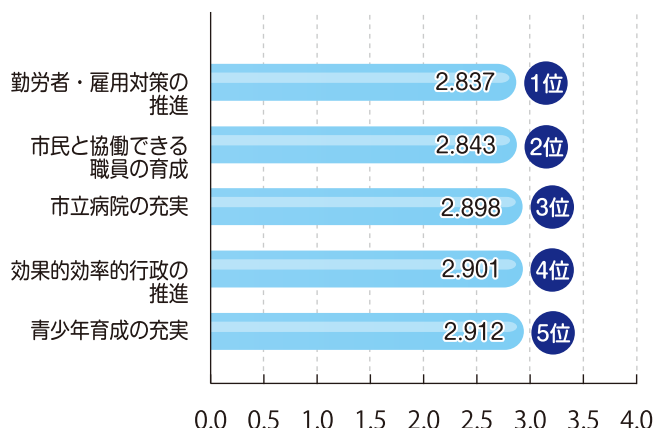
～草加市で生活していく上で満足している施策、及び「快適都市－草加－」を実現する上で重要な施策について
 おうかがいしました。～

満足度

平均点(注3)の高い上位5位は



平均点の低い下位5位は

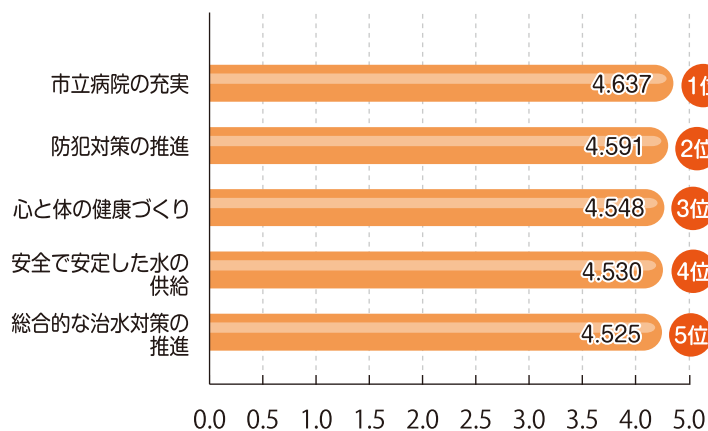


となっています。

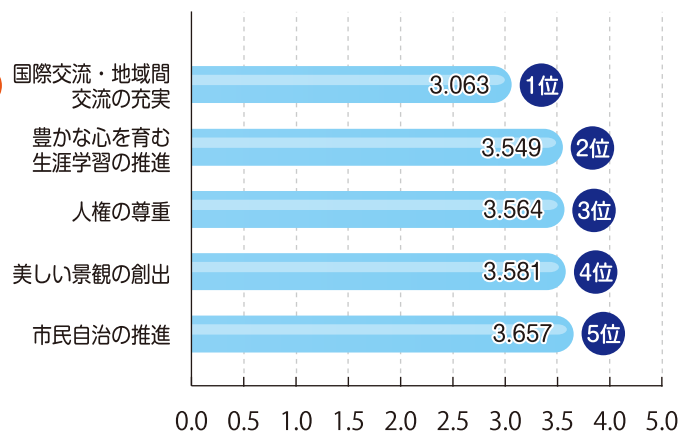
平成20年度草加市民意識調査(以下「前回調査」という)よりも点数が上がったものは31施策、下がったものは4施策で、総じて市民の満足度は高くなっています。

重要度

平均点(注4)の高い上位5位は



平均点の低い下位5位は



となっています。

前回調査よりも点数が上がったものは11施策、下がったものは24施策で、満足度が高くなった影響からか、重要度は低くなっています。

(注3) 満足度の平均点の計算方法：
 「満足」から「不満足」までの5段階の回答を5～1の点数に直し、回答数で除したものを平均点とした。

| 選択肢 | 点数(点) |
|-----------|-------|
| 満足 | 5 |
| やや満足 | 4 |
| どちらともいえない | 3 |
| やや不満足 | 2 |
| 不満足 | 1 |

(注4) 重要度の平均点の計算方法：
 「重要」から「重要ではない」までの5段階の回答を5～1の点数に直し、回答数で除したものを平均点とした。

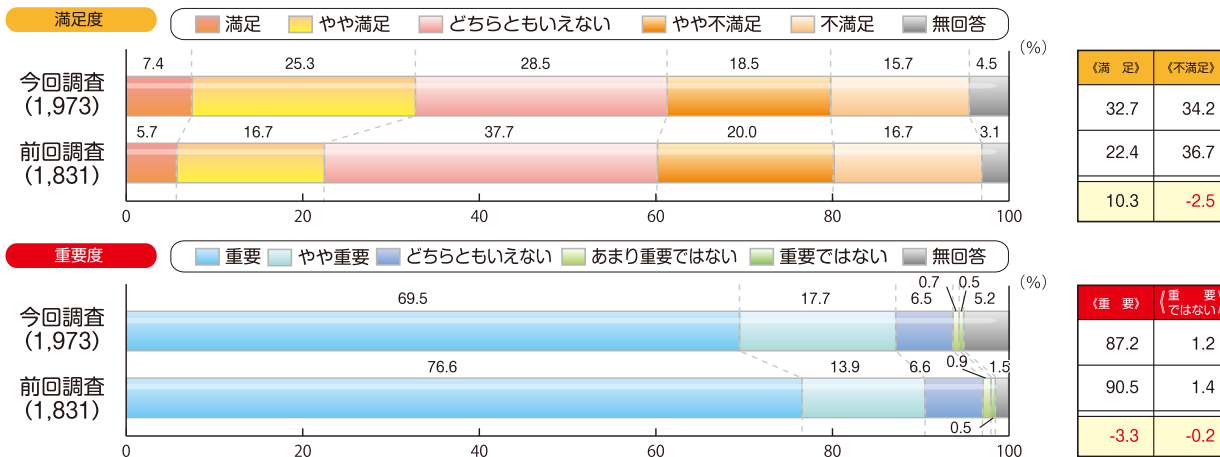
| 選択肢 | 点数(点) |
|-----------|-------|
| 重要 | 5 |
| やや重要 | 4 |
| どちらともいえない | 3 |
| あまり重要ではない | 2 |
| 重要ではない | 1 |

(2) ニーズ得点

「【重要度】×(6-【満足度】)」の計算式で求めたニーズ得点の高いものとして、「市立病院の充実」、「防犯対策の推進」、「高齢者福祉の推進」、「勤労者・雇用対策の推進」、「心と体の健康づくり」、「児童福祉の推進」などを挙げています。これらのニーズの高い施策の満足度、重要度の特徴は、以下のとおりとなっています。

市立病院の充実

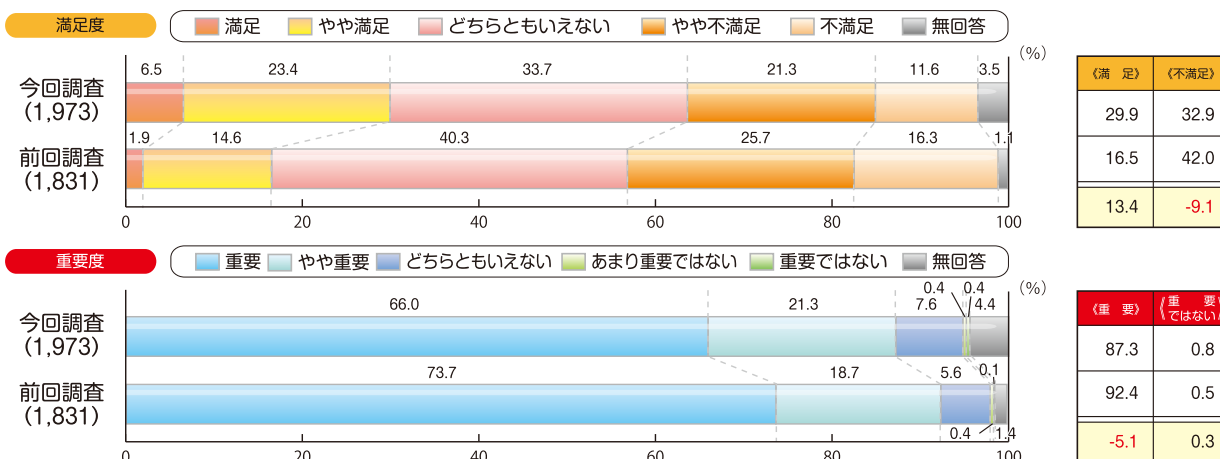
《満足》は10.3ポイント増加し3割半ば、《不満足》は2.5ポイント減少し3割半ば。
《重要》は3.3ポイント減少し8割半ば、《重要ではない》は1.2%。



※今回調査、前回調査の数値は%、前回調査比較はポイント(%間の差)を表す。以下同じ。

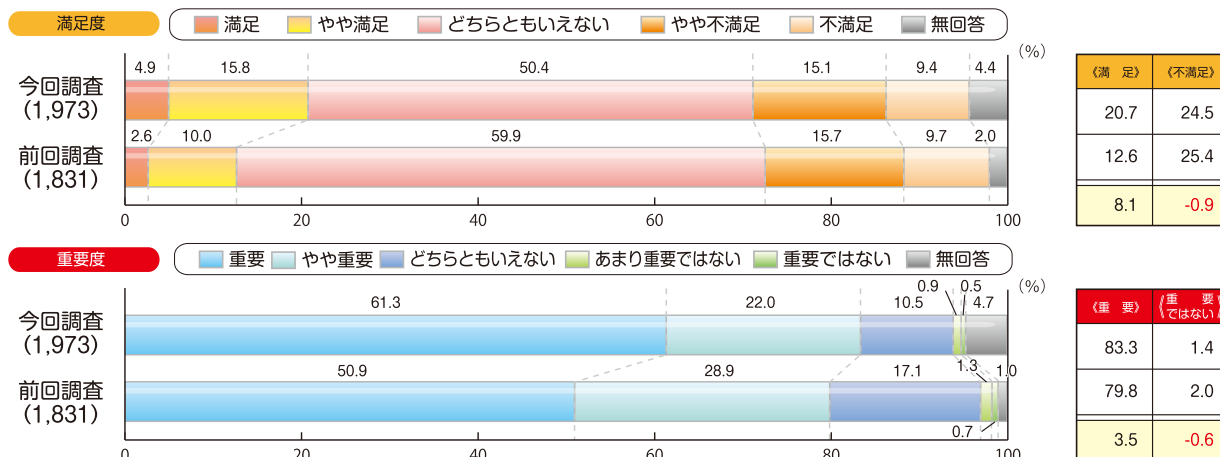
防犯対策の推進

《満足》は13.4ポイント増加し約3割、《不満足》は9.1ポイント減少し3割半ば。
《重要》は5.1ポイント減少し8割半ば、《重要ではない》は0.8%。



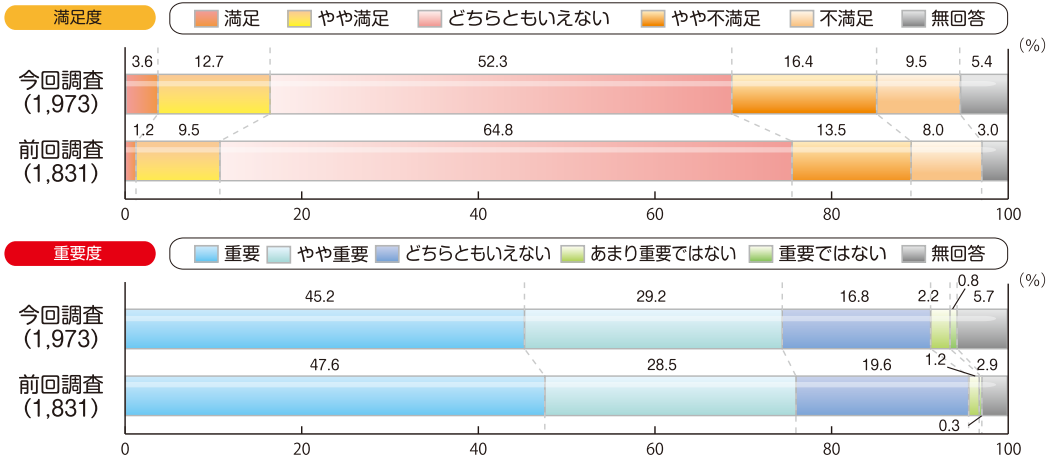
高齢者福祉の推進

《満足》は8.1ポイント増加し約2割、《不満足》は0.9ポイント減少し2割半ば。
《重要》は3.5ポイント増加し8割半ば、《重要ではない》は1.4%。



勤労者・雇用対策の推進

《満足》は5.6ポイント増加し1割半ば、《不満足》は4.4ポイント増加し2割半ば。
 《重要》は1.7ポイント減少し7割半ば、《重要ではない》は3.0%。

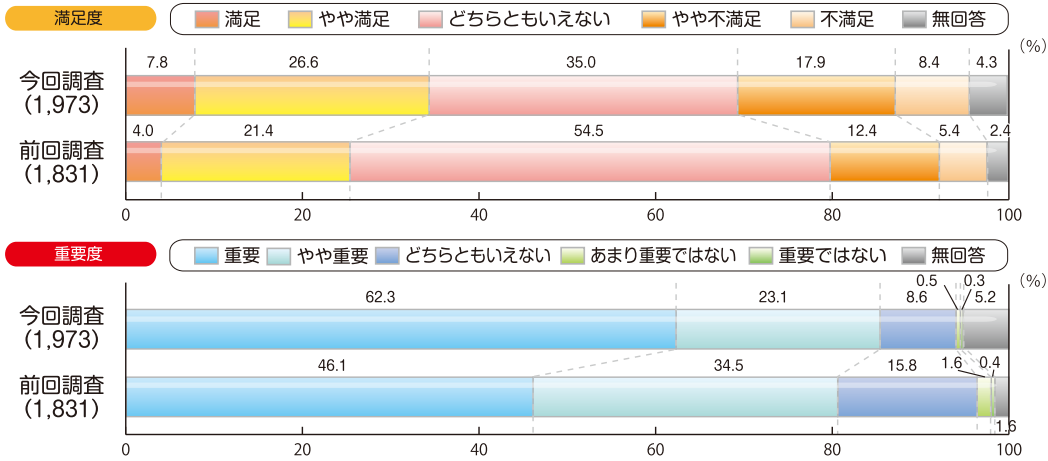


| 《満足》 | 《不満足》 |
|------|-------|
| 16.3 | 25.9 |
| 10.7 | 21.5 |
| 5.6 | 4.4 |

| 《重要》 | 《重要ではない》 |
|------|----------|
| 74.4 | 3.0 |
| 76.1 | 1.5 |
| -1.7 | 1.5 |

心と体の健康づくり

《満足》は9.0ポイント増加し3割半ば、《不満足》は8.5ポイント増加し2割半ば。
 《重要》は4.8ポイント増加し8割半ば、《重要ではない》は0.8%。

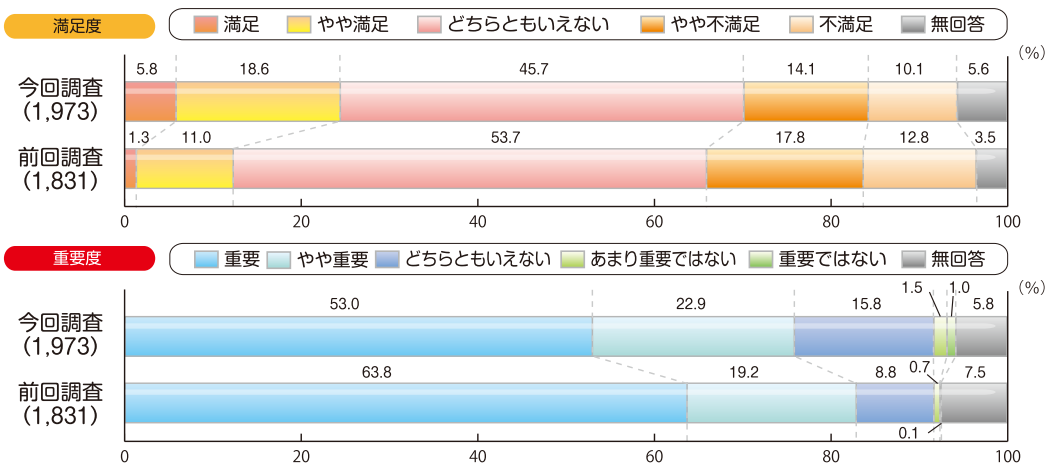


| 《満足》 | 《不満足》 |
|------|-------|
| 34.4 | 26.3 |
| 25.4 | 17.8 |
| 9.0 | 8.5 |

| 《重要》 | 《重要ではない》 |
|------|----------|
| 85.4 | 0.8 |
| 80.6 | 2.0 |
| 4.8 | -1.2 |

児童福祉の推進

《満足》は12.1ポイント増加し2割半ば、《不満足》は6.4ポイント減少し2割半ば。
 《重要》は7.1ポイント減少し7割半ば、《重要ではない》は2.5%。



| 《満足》 | 《不満足》 |
|------|-------|
| 24.4 | 24.2 |
| 12.3 | 30.6 |
| 12.1 | -6.4 |

| 《重要》 | 《重要ではない》 |
|------|----------|
| 75.9 | 2.5 |
| 83.0 | 0.8 |
| -7.1 | 1.7 |

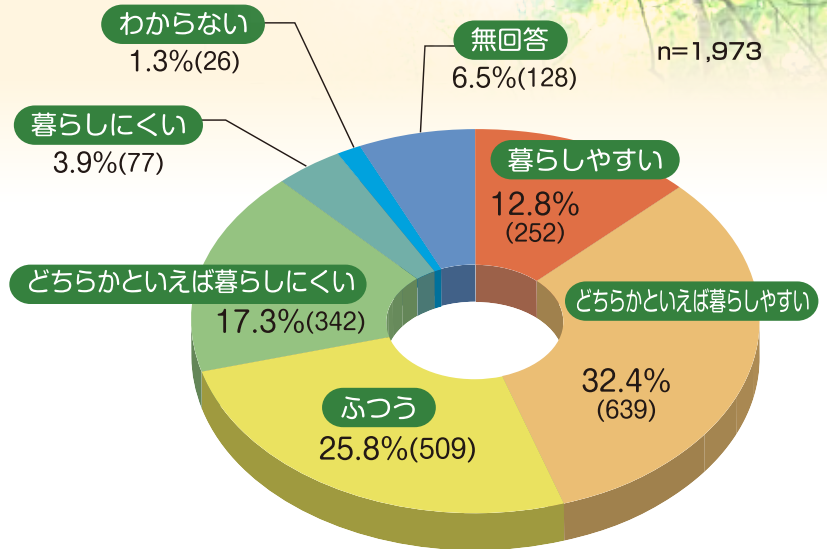
4 市の暮らしやすさ・定住意向

質問

市の暮らしやすさについて

市民の約45%が「暮らしやすい」(注5)と考えており、「暮らしにくい」(注6)(21.2%)を大きく上回っています。

(注5)「暮らしやすい」(45.2%)
= 「暮らしやすい」+ 「どちらかといえば暮らしやすい」
(注6)「暮らしにくい」(21.2%)
= 「暮らしにくい」+ 「どちらかといえば暮らしにくい」

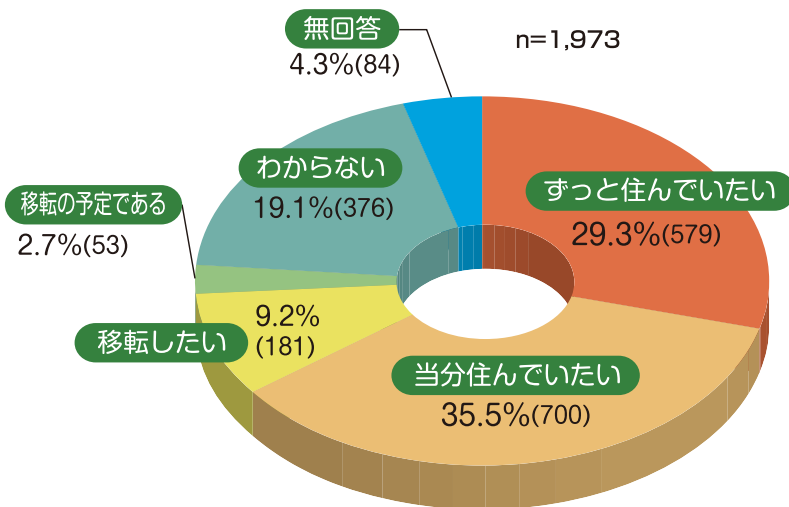


質問

市への定住意向について

市民の約65%が「定住したい」(注7)と考えており、「移転したい」(注8)(11.9%)を大きく上回っています。

(注7)「定住したい」(64.8%)
= 「ずっと住んでいたい」+ 「当分住んでいたい」
(注8)「移転したい」(11.9%)
= 「移転したい」+ 「移転の予定である」



平成22年度 草加市民意識調査概要版 平成23年3月

発行 草加市役所 市長室いきいき市民相談担当
〒340-8550 草加市高砂1丁目1番1号
電話048-922-0566(直通)

調査実施 財団法人埼玉りそな産業協力財団
〒330-0063 さいたま市浦和区高砂2丁目9番15号
電話048-824-1475